

—秀真ことだま学

特別企画—

# “夏越”心振るわす夢舞台



第一部

—心振るわす夢舞台—  
『～舞い唄う～佳卓の世界』

佳卓・佳卓舞踊団

第二部  
スペシヤルトーク   
「“夏越”に寄せて」

月行大道（秀真ことだま学主宰）

福間輝芳（NPO法人京都みらい21）

舞踊『長唄 新曲浦島』 佳卓

2019年6月21日 金

開場◆午後6時00分～  
開演◆午後6時30分

大丸心斎橋劇場（大丸心斎橋店北館14階）

〒542-8501 大阪市中央区心斎橋1-7-1

チケット：全席指定 ¥5,500 (3月25日より販売開始)

《お問い合わせ・お申込み》

TEL: 090-7759-4544 (佳卓舞踊会)

TEL: 080-5316-1686 (公演事務局・村上)

■主催：秀真ことだま学

■後援：NPO法人京都みらい21



# 『一秀真ことだま学 特別企画』 “夏越”心振るわす夢舞台

ご挨拶

『水無月の夏越の祓する人は、千歳の命延ぶというなり』

これは、六月の夏越の祓にて読まれる『穢れ祓(けがれはらい)』の歌として  
伝わっている歌でございます。

このように、我が国には、古来より日々知らず識らずの内に溜まってしまった  
心のホコリを半年に一度、六月の晦日に夏越の祓(なごしのはらい)、十二月の大晦日に  
大祓(おおはらえ)を行い、風に吹かれ、川で流し、海で洗い清らかにして、  
心身の活力を新たにして、一年を過ごす文化がございます。

この古来の文化を、私どもは皆様へもっと身近な習慣として馴染み易くする為、  
夏越の祓として風、川、海などの祓い清めのテーマを盛り込み、舞台にて鑑賞し  
お楽しみ頂きながら、且つ心身の活力を新たに出来る手段はないかと常日頃より  
考えおりました。

そんな中、創作新日本舞踊 佳卓流という独自流派を創流し、舞踊家として  
また近年は歌手としても全国的にご活躍の佳卓(よしたか)さんとの出会いがございました。  
佳卓さんの舞踊の世界感は、日本の美と心をしっかりと受け継ぎつつ新規性を  
うまく調和させており、観る者的心を掴んで離しません。

神事と舞踊とは相通するところもあり、新しい祓のカタチを企画するにあたり、  
この舞台に相応しいと考え、『“夏越”心振るわす夢舞台』のメインゲストと致しまして、  
此の度佳卓さんそして佳卓舞踊団の皆様のご出演が叶いました次第でございます。

皆さま、引く手数多の慌ただしい時期とは存じますが、是非お運び頂き、  
美しく、そして心振るえる…『観る夏越の祓』をご覧いただくことで、  
心のホコリを祓い清め、清々しく健やかな日々をお送り下さる  
きっかけとして頂けましたら幸いでございます。

秀真ことだま学  
主宰 月行大道 拝

## ー出演者ご紹介ー

### 佳 卓 (よしたか)



昭和55年 鹿児島生まれ

昭和57年 2歳で初舞台を踏み、地元各紙・報道へも取り上げられ話題となり、  
県内各地へ一躍有名となる

平成11年 堀越高等学校総合トレイトコース(芸能活動コース)卒業  
日本舞踊最古の流派・志賀山一流十世家元中村万作に師事  
独自の流派、創作新日本舞踊・佳卓流を、出身地である鹿児島にて創流。  
以後、全国各地公演、ゲストとしての舞台出演の傍ら、弟子の育成も手がける

### ー主な活動ー

日本民謡協会主催、民舞の祭典・振付コンクール(於・東京国立劇場)にて銀賞受賞

杉原千畝氏生誕百年記念日本リトアニア友好交流祭に日本代表として初の海外進出

イタリア・ジェノヴァ・グスターヴオモデナ劇場にてオペラとのコラボレーション公演開催

正月映画東映『大奥』(女優・仲間由紀恵 主演)出演

フランス・パリ エスペースジャポンにて舞踊披露

徳間ジャパンコミュニケーションズより『女蝉』『日本全国○○音頭』でCDデビュー

イスス・ジュネーブ市立民族博物館より招待を受けジャポニズムにおけるシンポジウムにて舞踊公演開催

国内外問わず多岐に渡り活動の場を広め、舞踊は元より歌手としての活動も実力を発揮し表現の幅を広げている、  
新進気鋭の舞踊家である。

また近年NPO法人京都みらい21の理事として、日本の伝統文化、芸能、芸術の推進育成活動を熱心に繰り広げている。